

**油井亀美也宇宙飛行士搭乗の
米国クルードラゴン宇宙船運用 11 号機の打上げ成功について
〔内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話〕**

油井亀美也宇宙飛行士が搭乗する、米国クルードラゴン宇宙船運用 11 号機が、日本時間の8月2日0時 43 分に打ち上げられ、同日 15 時 27 分に国際宇宙ステーション (ISS) へのドッキングを完了し、その後、16 時 46 分頃に ISS に入室されました。油井飛行士達が、無事、ISS に到着されたことに安堵しています。

油井飛行士は、約半年間 ISS に滞在する中で、日本実験棟「きぼう」において、将来の有人宇宙探査を見据えた技術実証、民間企業の新たな利用機会創出のための「きぼう」船内の利用環境整備、ロボットプログラミング競技会の実施など、様々なミッションに取り組まれる予定と聞いております。

油井飛行士を始めとする日本人宇宙飛行士の活躍は、我が国の大きな誇りであり、大西飛行士も含め、2期続けて、日本人宇宙飛行士が ISS に長期滞在することは、これまでの日本人飛行士の活動を通じて、我が国の有人宇宙活動が、国際社会から信頼されてきた証左です。

油井飛行士の ISS での御活躍を通じて、特に若い世代の方々の宇宙や科学技術に対する関心を喚起し、夢と希望をもたらしてくださることを期待しております。約半年後、ミッションを終えて、他の搭乗員の皆様と共に、無事に帰還されることを願っております。

令和 7 年 8 月 2 日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
城 内 実